

クラブ望峰大森キャンプで総会

京都スキー協クラブ望峰は9月20日、日曜日大森キャンプ場でバーベキューを兼ねて総会を行いました。参加者は11名でした。

毎年総会は、居酒屋を借りて飲み会を兼ねて夜おこなってききましたが、今回の総会はコロナ禍の中で行うということもあり、昼に野外での実施となりました。ただバーベキューと言っても食材から火起こし・食器の準備・手配など料理の準備は全てキャンプ場の方がやっていたので、準備された食材を焼いて食べるだけの手間いらずで気楽に参加できました。後片付けもキャンプ場の方にしていただけだったのでその後の総会も十分時間をとって行うことができました。

また今シーズンから新しく入会された方の歓迎も兼ねていましたので新入会員さんからの自己紹介を受けて各自クラブ員の紹介をワイワイ言いながら行いました。

総会の方は、小山さんから京都スキー協の運営委員会の報告を受けて今シーズンの望峰の計画をみんなで相談しました。

京都スキー協全体企画では、例年行われているバスツアーが2つともコロナ禍の影響で今シーズンは中止になるとの報告を受けとても残念だという意見もありました。しかし、こんなコロナ禍の状況にもかかわらず今シーズンもクラブ望峰の行事は総会参加のクラブ員の熱意で例年以上の取り組みを計画することとなりました。今年は12月の初すべり企画を新しく企画・正月志賀高原・蔵王・野沢温泉など毎年実施しているツアーと昨年から始めた八甲田ツアー・締めめの4月雪上バーベキューなどなどコロナ対策もしっかりして計画した行事に取り組んで今シーズンもクラブ員みんなで楽しくスキーを楽しもうとういことを確認して総会をお開きとしました。また総会の中で京都スキー協のスキーフェスティバルに代わるクラブ交流会もクラブの行事に位置付けて取り組むことになりました。

直接スキー協とは関係ありませんが、今回バーベキューをした大森キャンプ場が子ども向けのスキー教室を行っており指導する人が不足しているとのお話があり何か協力できることはないかという報告も受けました。

コロナの感染状況がこの冬どうなるかはわかりませんが感染対策をしっかりして制限された中でもなんとかスキーを楽しみたいものです。